

【2 学年 選択授業：看護総合にて】

9月2日、外部講師による講義が行われました。将来、病院・施設の現場でも使用される“大人用オムツ”について企業の方からその細かい機能や問題点を教えてもらいました。

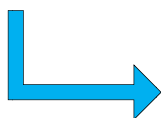


オムツと言っても種類は様々。体の状態・生活リズムなど用途によって、本人や援助する人が使いやすいようにそれぞれ工夫されています。



吸収の実験!!

これは同じオムツを使っただけの実験。青い水を尿として見ます。せつかく機能の良いオムツでも、当て方が外れていると尿漏れの原因になります。また、履くときにギャザーを整えることもポイントです。



看護や介護の日常生活をしていく上で欠かせない大人用オムツ。この日は、生徒達もベッド上で交互にオムツ体験をしました。患者様や利用者様がどのような気持ちでおられるか、この経験を通して考えられたようです。

2年生はこれから実習を迎えます。その現場で些細なことであっても、相手の気持ちに寄り添って実習に臨んでいきます。

